

一人ひとりの人生を  
輝くものに



JSNは「働きたいと希望する精神障害者を支援したい」と考える精神科医が中心となり、  
2007年に立ち上げました。

これまでに600名以上が就職を果たし、社会で活躍しています。

「働き続けるための支援」を常に考え、訓練や実習の現場で試行錯誤を続け、  
具体的な形として社会に示していくことを、使命だと考えています。

## 理事長メッセージ



2007年に発足して以来、JSNは精神障害・発達障害のある方々の就労を支援してきました。当事者に対する支援はもちろん、医療機関との連携や企業への支援、さまざまな関係機関との協力など、支援のネットワーク作りを積み重ねてきたことも、私たちの大きな力となっています。これまでの実績に満足することなく、その人の「働きたい」という望みをかなえ、人生が豊かなものになるよう、私たちはこれからも取り組んで参ります。

理事長  
西浦クリニック院長

西浦 竹彦

## 沿革

2007年5月21日	法人設立
2007年6月1日	JSN門真事業所 開所
2008年4月1日	JSN茨木事業所 開所
2011年4月1日	JSN新大阪事業所 開所
2013年4月1日	JSN新大阪アネックスをJSN新大阪の従たる事業所として開設
2014年4月1日	アクアクララ北大阪事業所 開所
2015年4月1日	JSN新大阪アネックス事業所が主たる事業所として独立
2015年4月1日	JSN地域・連携事業部を開設
2016年8月1日	JSN東京事業所 開所
2023年4月1日	茨木市より指定管理者として指定を受け、 茨木市立障害者就労支援センターかしの木園の運営を開始。 それに伴いJSN茨木を当該センター内に移転。

## 理事紹介

- ・西浦竹彦(理事長):西浦クリニック 院長
- ・三家英明(副理事長):三家クリニック 院長
- ・金塚たかし(副理事長):JSN統括施設長
- ・川澄伸樹:かわすみクリニック 院長
- ・坂元秀実:坂元クリニック 院長
- ・澁谷栄作:株式会社ダイキンサンライズ摂津 代表取締役
- ・杉山博通:杉山診療所 院長
- ・西川瑞穂:かく・にしかわ診療所 院長
- ・堀川洋:ブーケトス施設長
- ・茂木省太:JSN統括施設長補佐
- ・李利彦:李クリニック 院長
- ・大久保圭策(監事):大久保クリニック 院長

## 「働き続ける」を支える力

### SPIS (就労定着支援システム)

Web上の日報システムを利用して支援をおこないます。

### 就労移行支援

障害者総合支援法に基づき、2年間の就労訓練をおこないます。

### 就労継続支援A型

雇用契約を結んだ上で、一般就労に向けての訓練と支援を提供しています。

### 就労定着支援

障害者総合支援法に基づき3年間(就職後6ヶ月経過後から3年6ヶ月まで)、支援をおこないます。

### 発達障害支援

発達障害・児の働くサポートを手がける支援機関や教育機関に対し、専門的助言や研修をおこないます。

### リワーク(復職)支援

「企業実習」と「復職後の支援」に重点を置いたJSN独自のプログラムを実施しています。

### 研究事業

就労支援に関する支援プログラム開発や人材育成、企業向け研究調査などを担い、現場への還元、学会への発表をおこないます。

### ジョブコーチ支援

就職後は専任ジョブコーチ(職場適応援助者)による支援を提供しています。

### コンサルティング事業

障害者雇用をおこなう企業、および、就労支援機関をサポートします。

## 4つの強み

### 精神科医の有志が 設立したNPO法人

JSNには8名の精神科医が  
理事として参加しています。  
各事業所においても、精神科医が定期的に  
アドバイスをおこない、スタッフと支援方針  
や情報を共有しています。  
医療との連携は  
JSNの大きな特徴の一つです。

### 精神・発達障害者に 特化した就労支援機関

精神・発達障害は  
周りの人から「見えない」障害。  
体調に波があるため、病名からだけではわからない  
個々の生きづらさがあります。  
JSNは一人ひとりへの丁寧なサポートを心がけ、  
精神・発達障害者に特化した  
施設運営をおこなっています。

### 企業支援 + 活気ある地域づくり

JSNでは企業や地域とのつながりを大切にした  
就労・定着支援をおこなっています。  
企業担当者へのフォローや連携はもちろん、  
地域の関係機関とも連絡を取り合い、  
支援をおこないます。  
「障害者が働く企業風土づくり」や  
「地域で障害者を支える」ための  
取り組みにも力を入れています。

### 企業実習を重視

就職前の企業実習は、JSNが  
もっとも大切にしている支援の一つです。  
実際に働く現場を体験することは、  
自分の強みや苦手なところに気付くチャンス。  
実習を機に自己理解を深め、  
自信をつけ、就職に向けて  
大きく成長することができます。

## JSN卒業生が就職 戦力となり愛されています

株式会社Dreams / POPCORN PAPA 代表取締役 宮平 崇 氏



— 日本で一番歴史のあるポップコーン専門店として、大阪市内に3店舗を運営されています。JSNからの実習生も多数、受け入れて下さっています。

中高生のインターン等も受け入れており、現場に誰かしら実習生がいる状況です。接客や通販の出荷作業、ピッキングなどを担当してもらっています。

— 現場に何か変化はありましたか？

実習生の指導を現場スタッフに任せることで、スタッフの人間力も磨かれます。見本となるように努力するので、社員研修が必要ないくらいです。最初の頃は、障害のある実習生がこんなに働けるとは誰も思っていなかったのですが、今は当たり前のように皆と一緒に働いています。

— JSN卒業生のAさんもそんな御社が大好きで、働き続けて9年目を迎えます。

A君はドライバーとして各店舗に配送をする仕事を担当しています。休みの日ですら店舗に顔を出しているようで、とても愛されています。朝7時前には出社し、配送の準備をして、確実に店舗を回ってくれています。すごく戦力になっています。

— 働く上で、何か配慮はされていますか？

特別な配慮などを気にしたことはありません。障害の有無に関係なく、スタッフにはどんどん失敗してもらいたいと思っています。ただ、JSNのスタッフさん達は当初、A君の配送に同行したり、ママに連絡を入れて下さいましたよね。今も実習生が来る時は、個性に合わせてフォローをして下さり、とても助かっています。

## 「働きたい」という患者さんを 安心してお任せしています

医療法人 三家クリニック 精神科医 三家 英彦 先生



— JSNの開所以来、数十名の患者さんご紹介下さり、スタッフ研修の講師も務めて下さいました。

「働きたい」という患者さんを丁寧に支援して下さるので、安心してお任せしています。就労に向けての波を乗り越えていくためには、がんばるだけでなく時に力を抜くことが必要です。訓練の中では「どうやって波を乗り越えるか」を共に考えてくれるスタッフさんの存在が、とても大きいと思います。

— JSNに通う患者さんの成長を、どんな時に感じますか？

SOSの出し方や、質問の仕方がだんだん上手になってくるんですよ。身の周りの人に「うまく助けてもらう」ことができるようになる。就労を目指す中で、多くの人と関わり成長しておられるのだと感じます。

— 実際に就職された患者さんも多くおられます。

診察に来られた時も背筋がシャンとして、自分の力で立っている・・・という印象です。診察室を出る時に自然にあいさつをしていく方もおられます。JSNに通う中で、話し方やビジネスマナーなども磨かれていく印象です。

— 働き続けることで自信が出てくる。

社会の一員として働くことが自己肯定感やアイデンティティーにつながり、表情や姿勢に表れてきます。就労はゴールではありません。働き続けながら、その人らしくいられることが肝心。どういう人生を歩みたいか、を応援する。そうすると応援する側も元気になってくるんですよ。

## 働き続けるコツは しんどくなる前に相談

Wさん (27歳/女性/JSN茨木出身)



— なぜJSNに通おうと思われましたか？

前の職場を辞めてから、数年間のブランクがありました。一人で就職活動してもうまくいかず、JSNは「働き続けるにはどうしたらいいか」を一緒に考えてくれる施設かもしれないと思い、利用することを決めました。

— どのような訓練が役に立ちましたか？

最初は所内訓練で軽作業をおこない、決まった時間に通所することと体力をつけることを目標にしました。当時はコロナ禍で、通所時間が不規則だったり在宅訓練があったりしましたが、変化する環境についていく訓練になりました。その後、グループ実習と個人での企業実習を経験。その時に教わった仕事に関する考え方は、今でもとても役に立っています。

— 現在のお仕事は？

事務職として働いており、3年になります。調子が悪い時、同じ会社の人に言うのはやはり、心理的にハードルが高いです。が、JSNで練習したおかげで、以前働いていた時よりは相談できるようになりました。以前は抱え込んでしまって最終的に体調を崩していました。しかしJSNではスタッフの方が話しやすいおかげで、一番しんどくなる前に相談することができました。一緒に解決方法を考えてくれ、とても救われました。今は体調も安定しています。

— 仕事で工夫している点や、やりがいは？

私はミスをしやすいのでダブルチェックのやり方を工夫しています。「よく見ているね」と言ってもらえるのがとても嬉しいです。信頼して仕事を任せてもらえていると思うと、より一層背筋が伸びます。

# 法人概要

事業の種類	指定障害福祉サービス/就労移行支援・就労定着支援・就労継続支援A型
運営主体	NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク(略称:NPO JSN)
利用定員	就労移行支援:全5事業所 各20名 就労定着支援:全5事業所 各20名 就労継続支援A型:20名
利用期間 (障害者総合支援法の定めによる)	就労移行支援 2年 就労定着支援 3年(就労半年後から)
職員	86名
設立	2007年5月21日
理事長	西浦 竹彦

# 事業所案内



## JSN門真

就労移行支援・就労定着支援  
〒571-0030  
大阪府門真市末広町40-3  
アリーナ古川橋5F  
TEL:06-6904-1905  
京阪本線 古川橋駅  
南側出口より徒歩3分



## 茨木市立障害者就労支援センターかしの木園(JSN茨木)

就労移行支援・就労定着支援  
TEL:072-626-5910

## JSN地域・企業連携事業部

企業支援  
TEL:072-646-7332  
〒567-0031  
大阪府茨木市春日1-15-22  
JR京都線 茨木駅 西口より徒歩10分  
阪急京都線 茨木市駅 西口より徒歩20分



## JSN新大阪 就労移行支援・就労定着支援

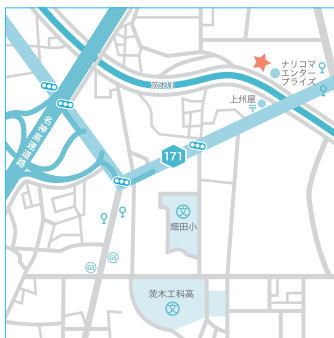
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-4-21  
ホークレセント第2ビル2F  
TEL:06-6195-4591

大阪メトロ御堂筋線 新大阪駅 7番出口より徒歩2分  
JR京都線/JRおおさか東線 新大阪駅 正面口より徒歩5分  
大阪メトロ御堂筋線 西中島南方駅 1番出口より徒歩7分

## JSN新大阪アネックス 就労移行支援・就労定着支援

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-3-4 新大阪高光ビル902  
TEL:06-6307-1717

大阪メトロ御堂筋線 新大阪駅 7番出口より徒歩5分  
JR京都線/JRおおさか東線 新大阪駅 正面口より徒歩5分  
大阪メトロ御堂筋線 西中島南方駅 1番出口より徒歩8分



## アクアクララ北大阪/ハートギフト事業部

就労継続A型・就労定着支援  
〒567-0005  
大阪府茨木市五日市1-6-17  
TEL:072-624-3911  
JR京都線 茨木駅より  
阪急バス[82][88]系統 三咲町下車徒歩3分  
[62]系統 春日 下車徒歩10分



## JSN東京

就労移行支援・就労定着支援  
〒150-0011  
東京都渋谷区東2-22-10  
メディアパーク八島ビル2階  
TEL:03-5778-4134  
JR山手線 渋谷駅 新南改札口より徒歩5分  
東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線  
渋谷駅 15番出口より11分



総合支援窓口:072-646-7332  
<https://npojsn.com/contact/>



JSN公式サイト  
<http://www.npojsn.com/>



 <https://www.facebook.com/npojsn>



1440022(04)